

連載第21回

京大植物園観察会

第56回 京大植物園観察会レポート

2007年11月23日(金/祝)13:00~15:00

テーマ『昔のエピソードを聞きながら晩秋の京大植物園をいっしょに歩いてみませんか』

ガイド:田端英雄(元・京大生態学研究センター)

これまで21回にわたり「京大植物園観察会」のご紹介をしてきましたが、今回で最終回となります。様々な顔を持つ生きた植物園の様子をお楽しみいただけたでしょうか。5年間続けてきた観察会も来年で60回目を迎えます。これを区切りとして4月からは新たな観察会のあり方を模索したいと考えています。観察会を開くことで毎回多くの方が植物園を訪れてくださいました。どうか京大植物園の素晴らしさをひとりでも多く皆さんの言葉で伝えてください。これからも京大植物園を暖かく見守ってください。

ありがとうございました。

第56回京大植物園観察会は11月祭に行われました。ガイドの田端英雄先生のお話を興味深く伺いながら、ゆっくりと園内を回りました。池ではカワセミが姿を見せてくれました。私たちには瞬間の2時間でした。

参加者の声をご紹介します。

・こんな近くに、それも町中に大きな自然があるのに、びっくりです。池できれいなルリ色のカワセミを見る事が出来、感激しました。又、参加したいと思います。

初めての参加、30~60才、女性、京大付近の方

・貴重な植物園を見学させてもらった。生態系形成のあり方が、専門とする経済理論を考える上で約に立てられそうでよいアイデアをもらった。数理系研究者が自然にふれているとの話はなるほど世界レベルの研究につながるわけだと変に納得させられた。

初めての参加、18~30才、男性、京大公共政策教育部院生

の方

・木にのぼのぼはえているのを見るのは気持ち良いのですが、この植物園の運命紆余曲折があり自然を適切に維持するむずかしさを感じます。ボランティアメンテナンス隊を募集するのはいかがでしょう???

初めての参加、60才以上、女性、京都市外の方

・なかなか興味深かった。どこをどう利用しているのかも詳しく知りたかった。

初めての参加、18~30才、男性、京大医学部免疫細胞学教室

室学生の方

・いつも吉田山散策をしていましたが、今日は京大植物園散策に参加しました。90年、1200種の植物、世界からの植物があり、大自然の中を先生の説明を聞きながら大変感動した2時間でした。四季散策したいと思います。ありがとうございました。

初めての参加、18~30才、男性、京都市外の方

・ やっと見学に来られてよかった。北部食堂から近いので。。。仕事の時間と重なると残念。

初めての参加、30～60才、女性、京大北部食堂勤務の方

・農生の卒業生で郡場先生の授業を受けたこともあります。毎日前を通りながらほとんど中に入ったことがなかったのですが、今日は沿革について大変興味深いお話を聞くことができました。同時にこの植物園と大学のかかえるいろんな問題があることを知り、考えさせられました。

参加～5回、60才以上、男性、京都市内の方

・植物園のいわれは、村田さん達にも話していただいたことがありましたが、今日の話はまた違った見方をしている人がいるのが分かって興味深かった。

参加10回以上、30～60才、男性、京大農学部院生の方

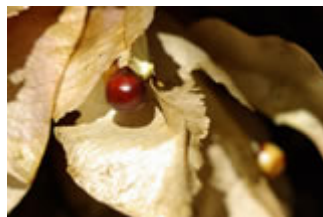
・これまで紀要などで読んでなんとなく知ってはいた。植物園の来歴を実際に植物園を案内していただき、具体的な植物の実物を示してせつめいいただいたのが興味深かったと思います。

参加10回以上、18～30才、女性、京都大学院生の方

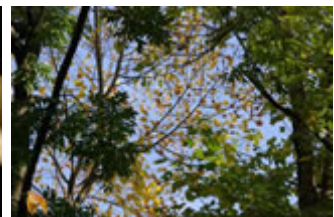
▲昔の話



▲サルノコシカケ



▲オオモクゲンジ



▲青空の下で

第59回観察会のお知らせ

日時： 2月21日(木) 12:05～12:55

場所： 京都大学理学部附属植物園

『越冬中の虫たち』

ガイド：吉本治一郎(京都大学農学研究科)

植物園前に集合してください。

第60回観察会のお知らせ

日時： 3月5日(水) 12:05～12:55

場所： 京大北部構内・京都大学フィールド科学教育研究センター里域ステーション 北白川試験地

『アオバズクの育った森』

ガイド：西村和雄(元・京都大学フィールド科学教育研究センター)

北白川試験地前に集合してください。

いつもと集合場所が異なります。

京大植物園を考える会 Email kyotoubg@hotmail.com

<http://members.at.infoseek.co.jp/bgarden/>

「ひとつまえにもどる」